



Subaru

ニュース No.321

男声合唱団

'11. 09. 12



アブチロン

日うた合唱発表会

## 「絵手紙合唱団」がエントリー…9月2日(金)…

- 9月2日(金)は岡邑さんの体操、檀先生のヴォイストレーニングに始まり、本並先生の指揮、静さんのピアノで、「シルクロード」、「歓びのナーダム」、「同志はたおれぬ」、「フィンランディア」「地底の歌」と檀先生の指揮で「絵手紙」と「風の花の色」をレッスンました。
- 大型雨台風が近畿地方に近づいたため、参加者は少なくて23名、レッスン後も皆さん早々に帰宅しました。--- 大変な被害になりました。被災者のみなさま、謹んでお見舞申し上げます。
- 「絵手紙合唱団」(昂、とよの合唱団、関西紫金草のメンバー中心)が、日うた合唱発表会にエントリーし、「絵手紙」と「風の花の色」を歌います。大阪南部地域予選で推薦を得て、大阪地区本選(LIC)に出ましょう。「絵手紙合唱団」は、「絵手紙コンサート IN 陸前高田(仮称)」を見据えています。LICでも推薦を得て多数の団員で「日うた IN 千葉」へも行く意気込みで取り組みましょう!
- 静さんと清水さん、藤後さんが、それぞれヨーロッパ旅行、北米・中南米旅行から帰国されて、美味しいチョコレートのお土産を戴きました。静さんはガウディのバルセロナ、スローライフの発祥の地の北イタリア、懐かしいウイーンを歴訪され楽しい時を過ごされたとのこと良かったですね。

投稿 T1 山本直一さん

100,000 年の過ちを許すな！の心持て「ナーダム」を

野田どぜう内閣の支持率は、全国紙の調査によれば 53-67% でバラついているらしい。アホらしいともバカバカしいとも言うしかない茶番劇の結果、看板を「野田」と掛け替えただけでこうなるのだから、わが祖国日本とはケッタイな国である。

その親内閣の原発政策は、「脱原発依存」とか「減原発」とか表現に苦しんでいるようで、実態が見えない。本音のところはどうなのか？を見極めるために、私はその対外政策に注目したい。

「日本・ヨルダン原子力協定」の承認は先の国会では先送りとなったが、これだけフクシマでひどい目にあっていながら、それを輸出するとは何とマア…あきれた話ではないか？

それにも増して私の脳味噌がグチャグチャになってしまうのは、「モンゴル最終処分場計画」の話である。「トイレなきマンション」のトイレを、こともあろうに外国に作るとは…なんという恥知らずだ。南京大虐殺、731部隊…などの過去の過ちに勝るとも劣らぬ「100,000 年の過ち」を、わが祖国日本に犯させてはならない。その心で、私は「歓びのナーダム」を歌いたい。

そして、モンゴル民衆のこの底なしの明るさ・たくましさを、被災で苦しむ東北のみなさんに聞いていただきたい。状況はきびしいようですが、檀さん、お願ひします。

# 西島さんの切り撮ってみる

「若者たち」の作曲者佐藤勝は留萌の出身。黄金岬海浜公園に歌碑が建つ。そのすぐ傍を国道 R232 号線が走っている



♪ 君の行く道は 果てしなく遠い  
だのになぜ 歯をくいしばり・・・・・「若者たち」



「俺の行く道は国道 R232」

No.321 (1/2)